

宇都宮市長選 4氏が立候補



いまい やすお
今井 恭男氏
57歳 無新

1987年から宇都宮市議6期。連合栃木宇河議員懇談会会長。宇都宮工業高電子科卒。同市下栗町。



やまもと なおよし
山本 直由氏
60歳 無新

山本耳鼻咽喉科医院長。2003年から宇都宮市議2期。医学博士。日本大医学部卒。同市今泉1丁目。



あさの かおりこ
浅野 薫子氏
53歳 無新

市民団体「LRTに反対する会」代表。音楽家。宇都宮短大教育音楽学部卒。宇都宮市戸祭台。



さとう えいいち
佐藤 栄一氏
47歳 無現

宇都宮市長。日本青年会議所副会頭などを経て2004年同市長選で初当選。明治大法学部卒。同市江曾島町。

LRT争点に

16日投票

任期満了に伴う宇都宮市長選は九日告示され、同日正午までに、再選を目指す現職の佐藤栄一氏(47)＝自民、公明党推薦＝といずれも新人の市民団体代表、浅野薫子氏(53)、医師で前同市議の山本直由氏(60)、前同市議の今井恭男氏(57)＝民主、社民党推薦＝の四人が立候補を届け出た。次世代型路面電車(LRT)を最大の争点に、導入を推進する現職に対し、反対を表明している新人三氏が挑む。

丁目の事務所で出陣式を行い、浅野氏が代表を務める「LRTに反対する会」の会員らが駆け付けた。浅野氏は「五十万人の代弁者として立ち上がった。市の三千二十九億円の借金年表を作成して市民に届け、LRTは即中止する」とアピールした。

四氏は同市の中心部などで第一声を放ち、七日間の選挙戦に突入した。投票日は知事選と同じ十六日。(写真は右から届け出順)

山本氏は同市東宿郷二丁目の事務所で出陣式を行った。森仁型若賀町長や医師、高校の同窓会関係者らが集まった。山本氏は「医療、介護の問題はほかの候補には負けない。路面電車は断固反対。今、市に必要なのは強いリーダーシップだ。わたしにその役目を」と訴えた。

佐藤陣営は、同市陽西町の護国神社で出陣式を行い、福田富一知事や自民、公明の両党の国会議員、県議、市議らが出席した。佐藤氏は「全国でトップ5の都市にするために、企業が進出し、県外から移り住んでもらえるまちを大至急つくりなげなければならない」と訴えた。

同市下栗町の事務所で行った今井氏の出陣式には、民主党の国会議員、県議、市議、連合栃木の関係者らが顔をそろえた。今井氏は「三百億、五百億円をLRTにかけるなら、人に優しいまちづくりに振り向けるべきだ。LRTを止めるのはわたししかできない」と強調した。

下野新聞

しもつけ

発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号
〒320-8686
下野新聞社
電話 028-625-1111
郵便振替口座00350-0-407
©下野新聞社

下野新聞社ホームページ
<http://www.shimotsuke.co.jp/>

電子号外

下野新聞購読お申し込みは
ダイヤル 0120・810081

ケータイ新聞
はじめました



月額262円(税込)
<http://mobile.shimotsuke.co.jp>